

## 令和7年度 第一回 地域連携推進会議 議事録

- 【日時】 令和8年2月17日(火) 15:00~16:30
- 【場所】 広尾自治会館 1階
- 【出席者】 入居者様 A様  
ご家族様 B様  
地域関係者 C様  
地域関係者 D様  
福祉に知見のある方 E様  
あいむほーむ広尾 代表取締役社長 三上  
管理者・サービス管理責任者 大岩 /生活支援員 磯部

### 1.開会

大岩より開会の挨拶を行う。

目的

- ・利用者と地域との関係づくり
- ・施設等や利用者に関する理解の促進
- ・サービスの透明性・質の確保
- ・利用者の権利擁護

以上の目的を達成するために、まずは私たちのことを知っていただいた上で、地域との関係づくりを進めていきたいと思っていることをお伝えする。

### 2.参加者紹介

出席者全員が自己紹介を行う。

### 3.法人概要

三上より説明する。

会社名：株式会社オリーブ・メディカルサポート

設立日：2012年2月

事業内容：訪問歯科支援事業所(千葉事業所・西東京事業所)

共同生活援助事業(障がい者グループホーム)

- ・あいむほーむ(市川市欠真間)2014年9月設立 定員19名
- ・あいむほーむ畑町(千葉市花見川区)2019年4月設立 定員17名
- ・あいむほーむ広尾(市川市広尾)2022年5月設立 定員9名

理念：みんなの笑顔のために

利用者さまや、地域の方など、かかわる皆様がハッピーになるような、事業を行って  
いきたい。

#### 4. 議題

(1) 施設に関する理解の促進～共同生活援助 障がい者グループホームとは？

##### ①共同生活援助とは

障害者総合支援法（障がいを持っておられる方が「こうありたい」という気持ちを応援する法律）に定められた福祉サービスの中一つ。

障がいのある方に対して、共同生活を営むべき住居において行われる、日常生活上の必要な援助を行う福祉サービス。共同生活を営む住居のことを障がい者グループホームと呼ぶ。

##### ②あいむほーむ広尾での支援について

- ・安否確認・面談・食事提供・服薬管理・清掃・洗濯・金銭管理・買い物同行
- ・夜間の見守り・書類作成支援 など。個別支援計画にのっとり支援を行う。

##### ③どんな人が支援を行うかについて

支援者の名称と役割について説明する。

- ・管理者
- ・サービス管理責任者
- ・世話人
- ・生活支援員
- ・夜間支援員

##### ④住まいの形について

- ・一軒家タイプ（シェアハウスのように複数人で共用部を共有しながら生活を行う形）
- ・アパートタイプ（部屋にキッチン・バス・トイレなどがあり一人暮らしに近い形）

あいむほーむ広尾はアパートタイプに該当する。

(2) サービスの透明性・質の確保/利用者の権利擁護～運営の仕組みと権利擁護のための  
取り組み

##### ①運営の仕組み

障害福祉サービス費の支払い業務の流れを説明する。

##### ②利用者自己負担に関して

障がい者グループホームで生活する上で必要となる利用者負担を説明する。

### ③権利擁護の為の取り組み

- ・ 指針の作製
- ・ 委員会の設置
- ・ 研修の実施

(3) 利用者に関する理解の促進/利用者と地域の関係づくり～障がい者グループホームに住んでいる人たち/地域とのつながり

#### ①どんな方が住んでいるのか

障害福祉サービス受給者証をお持ちで、共同生活援助の支給決定を受けている方。

あいむほーむ広尾の平均区分は3.4。男女比4:5。平均年齢41歳。

#### ②障害の説明

- ・ 知的障害・精神障害・発達障害についての説明をする。

#### ③どのような生活を送っているのか

1日の流れ、日中活動先の紹介。

#### ④入居者様へのご質問

大岩：あいむほーむ広尾ではどんな支援を受けていますか。

A様：夕食の提供や、月一の掃除、金銭管理などです。

大岩：1日のスケジュールを教えてください。

A様：スーパーで週5回働いています。

大岩：どんな仕事内容ですか。

A様：朝は掃除をして、棚の陳列、品出しなどをしています。

大岩：あいむほーむに入居する前と、入居後ではどんな変化がありましたか。

A様：それとって変化はないですね。

#### ⑤地域とのつながり

- ・ 広尾自治会に入会
- ・ 障がい福祉ネットワーク会に参加

#### ⑥入居者様・ご家族様からのご意見、感想

B様：こちらに入居することができてよかったです。

事実と違うことを言うてしまうことがあるので、相談をもっとして人に頼れるようになってほしいです。困っているときは素直に言うてほしいです。

大岩：困っていると言えたらいいですね。こちらもご本人の言葉だけで、実際がどうだったかの確認ができていないことがありました。もう少しこまめに声掛けや、踏み込んだ質問をしていこうと思いました。

A様：自分は身内がないので頼れる人がいたらいいなと思います。

大岩：職員で話を聞き、安心できる様に引き続き支援していきたいと思います。

#### ⑦地域の方からのご意見、ご感想

C様：今回の話を聞いてより理解することができた。管理体制など気になっていることも多くあったので、いい勉強になった。自治会としては積極的にコミュニケーションをとっていききたいと思う。会館を活用し、活動できる時間を作っていけたらいいと思っています。入居者の趣味などは把握していますか

大岩：はい。絵を描くのが得意な方もいて実際に仕事にしている方もいます。

D様：ぜひお祭りなどのポスターを描いていただきたいです。

C様：掲示板があるので描いた絵を貼ったりすることも可能です。

D様：広尾自治会は活発なのでお互いに協力して関わっていききたいと思っています。

大岩：いつも見かけると声をかけてくださってうれしく思います。今後とも交流を続けていきたいです。よろしくご意見致します。

#### ⑧福祉に知見のある方からのご意見、ご感想

E様：私の法人もグループホームをやっているが、地域とのかかわりが中々ないのでこのように受け入れていただけて暖かいと思います。

### 5.閉会

大岩より閉会の挨拶

福祉分野で言う「自立」とは、「一人で何でもできること」ではなく、「主体的に考え、行動し、必要な時に適切に助けを求め、頼れる人や場所を複数持つこと」。

入居者さんたちが安心してこの地域で暮らしていけるよう、地域や支援者の皆様のご理解ご協力を賜りながら、入居者さんが自分らしい人生を歩むお手伝いをしていきたいとお伝えする。

### 6.施設見学

食堂、共有スペースをご案内

居室の設備や、BCPに基づく備蓄などを見ていただく。

以上  
議事録作成 磯部